12月3日㈫～9日㈬は障害者週間です

問障害福祉課（☎571－1011・FAX574－6667）

『障害者週間』は、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の実現を目指す週間です。障害者の自立および社会参加を促進し、住み慣れた地域で豊かに安心して暮らすことができる環境づくりに、ご協力をお願いします。

障害に関する各種相談などはお気軽に以下の窓口へ

障害者やその保護者などへの各種相談、情報提供、権利擁護のために必要な援助を行っています。

相談支援センターいっきゅう（☎577－5524・FAX574－6667・仲町11－1 深谷市役所障害福祉課内）
対象　知的障害者、身体障害者、精神障害者、難病患者
相談時間　月～金曜日　午前8時30分～午後5時15分（木曜日は午後7時15分まで）

深谷市障害者虐待防止センター（基幹相談支援センターうらら内）（☎070－3666－1199・境168－1）
虐待に関する通報や相談を受け付けています。
対象　知的障害者、身体障害者、精神障害者、難病患者
相談時間　年中無休・24時間受付

深谷市障害者基幹相談支援センターうらら（☎551－8777・FAX551－8778・境168－1）
対象　知的障害者、身体障害者、精神障害者、難病患者
相談時間　月～土曜日　午前8時30分～午後5時30分

地域生活支援センター向陽（☎599－2020・熊谷市石原519－5）
対象　精神障害者　**相談時間**　月～土曜日　窓口＝午前9時～午後5時・電話＝午前9時～午後5時15分

相談支援センターYeast（療育相談）（☎577－3540・山河1058－3　ワークショップ・チボリ内）
対象　0～18歳の児童（障害のある児童を含む）
相談時間　月～土曜日　午前8時30分～午後5時15分

障害のある方々が心を込めて製作した『授産製品』応援キャンペーンのお知らせ

地域通貨ネギーで授産製品を購入すると20％ポイント還元します。詳しくは『情報ひろば』をご覧ください。

第8話　祖父と孫

大正6（1917）年夏、帰省した渋沢敬三は、湯河原の天野屋という旅館で静養中の祖父栄一を訪ねました。栄一は書き上げたばかりの原稿を読んでほしいと、敬三に手渡しました。

敬三はこの時のことを、「あれは祖父が25年間の歳月を費やして、祖父の名において刊行した『徳川慶喜公伝』の、添削をいろいろ加えてあった序文（前書き）の原稿だった。読み進めながら祖父がいかに慶喜公のために誠を捧げておるかという、その情熱に私も遂に感激して涙がこぼれ、読めなくなってしまった。どうかしたのかと聞かれたから、その訳を申し上げたら祖父は笑顔であった。」そして、「その時を境にして、祖父の私を見る目が違ってきたようだ。若造ではあるが、これは世の中の心が分かるやつだとでも思ったのであろう。」と振り返ります。

敬三の長男雅英はこの情景に「栄一はこの孫を愛した。篤二（敬三の父）が廃嫡※になってからは、特に大切な跡取りであり、将来、家の柱石※ともなっていくべき大事な孫であった。それだけに、その孫が、こういう人生の本質を理解し得る感覚を持っていると知ったのは、栄一にとってうれしい発見であったに違いない。」と述べます。

栄一は、多くの仕事を抱えた忙しい中でも敬三を誘って、昼食にビフテキや天ぷらを食べに行き、孫の旺盛な食欲を見て喜んだといいます。

※廃嫡＝後継者の地位から外すこと
※柱石＝支えとなる人物のこと

Fukaya City Schools Creating the Future

未来をつくる 深谷の進学先

『学び』を『力』に変え、自らの夢の実現にチャレンジ

埼玉県立 深谷第一高等学校

学校の概要・特色

- 明治41（1908）年創立の119年の歴史を持つ伝統校であり、『深一（ふかいち）』と呼ばれ、親しまれています。
- 緑あふれる恵まれた環境の下で生徒たちが毎日のびのびと過ごし、教室だけでなく体育館にもエアコンが完備されているなど、学習環境が整っています。
- 部活動や生徒会活動も活発で、自分の目標に合わせてやりたいことや『夢』が実現できる学校です。

学科・コースなど

全日制で普通科の学校で、授業は3学期制の週5日（月～金曜日）、1日の時間割は50分×6時限（週2回は7時限）です。大学などの進学のために、2年生からより充実した進路指導を目的としたクラスを1クラス設置し、3年生から文系と理系に分かれます。

部活動・行事など

部活動（17の運動部・10の文化部が活動）

少林寺拳法部（個人演舞）はインターハイでベスト12、剣道部は団体戦で男女共に関東大会出場、放送部は『全国高等学校総合文化祭』に13回連続で出場しています。

◀学校説明会で部活動が集合して校歌を紹介

主な学校行事

5月の遠足、6月の体育祭、9月の文化祭（ときわ樹祭（ぎさい））、12月の芸術鑑賞会、そして球技大会などがあります。生徒会主催の行事（体育祭、文化祭、球技大会）が充実しているのも『深一』の魅力の一つです。

◀文化祭（ときわ樹祭）の様子

生徒の未来を支える取り組み

生徒たちのさまざまな進路に対応するため、1年次から計画的に進路指導を実施しています。学習アプリや進学補習、小論文、面接指導、模試などの進路対策も行っています。令和7年度卒業生の進路状況は、大学71％、短大2％、専門学校20％、就職4％です。

埼玉県立
深谷第一高等学校

住所　〒366-0034 常盤町21-1
電話　571-3381（代表）

▲高校ホームページ